



# Embryo Transfer® Medium

Naka ivf Mediumから待望の  
胚移植用メEDIUMが誕生。



- Embryo Transfer Mediumは胚移植専用メEDIUMです。
- 37°C、5~6%CO<sub>2</sub> インキュベーター内で4時間以上平衡化してご使用ください。
- ロットごとにマウスエンブリオアッセイ、pH、浸透圧、エンドトキシン濃度のチェック及び無菌試験を実施しています。
- 使用しているヒト血清アルブミン及びヒアルロン酸ナトリウムは医薬品グレードです。
- 使用期限(製造後6ヶ月)はバイアルラベルの下部に表示してあります。  
例: Exp.2017.12.24= 使用期限2017年12月24日
- 開封後は無菌的に冷蔵保存し、なるべく早めにご使用ください(2週間以内推奨)。

カタログ番号	品名	用途	内容	使用期限/保存条件
ET010	エンブリオトランスファーメEDIUM	胚移植	10ml×2本	製造後6ヶ月/ 要冷蔵(2~8°C)

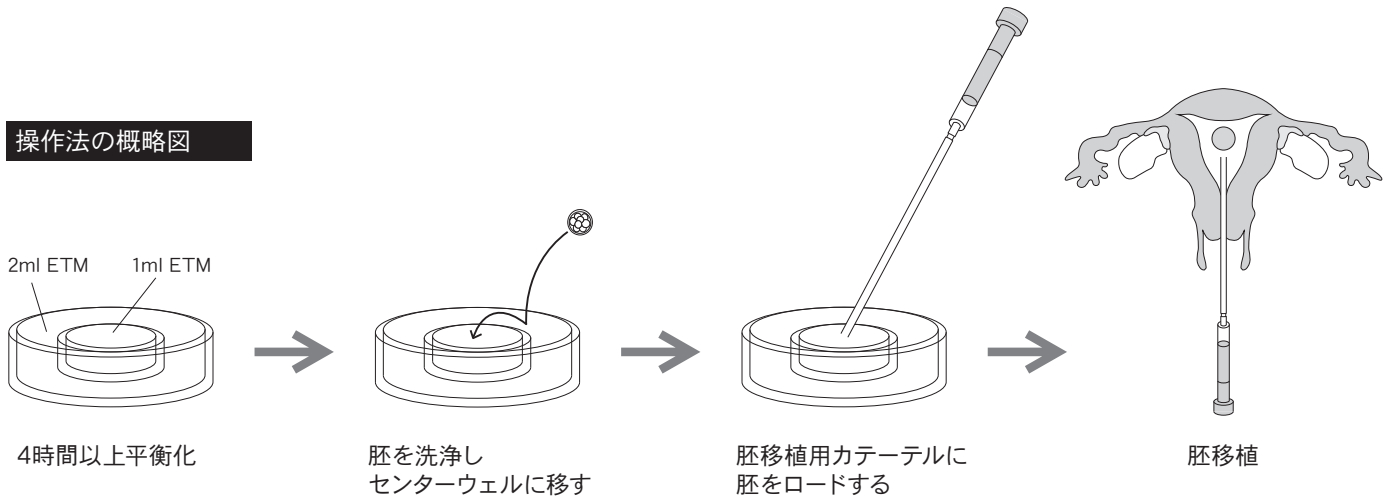
# Embryo Transfer Medium

## 使用例

1. 器官培養用ディッシュ(Falcon3037)のセンターウェルに1ml、周りに2mlのEmbryo Transfer Medium(以下ETM)を分注し、37°C、5~6% CO<sub>2</sub>のインキュベーターで最低4時間以上平衡化を行ってください。
2. 移植を行う胚を「1」で用意したディッシュの周りのETMで洗浄したのち、センターウェルに移します。センターウェルのETMにはミネラルオイルを持ち込まないように注意してください。
3. センターウェルに胚を移したのち、37°C、5~6% CO<sub>2</sub>インキュベーター内で10~20分程度静置します。
4. 胚移植用カテーテルに1mlシリンジなどの注入用器具をしっかり取り付け、カテーテル内を洗浄します。気泡を完全に取り除いてください。
5. 胚移植用カテーテルに、まず胚を含まないETMを吸引し、少量の空気層の後に少量のETMとともに移植胚を吸引します。その後、速やかに胚移植を行います。

※胚移植の手技につきましては各施設のプロトコルに従って行ってください。

## 操作法の概略図



※本製品は薬事法の定めるところの医療機器、体外診断薬ではありません。ヒトまたは動物の治療に用いるものではありません。※記載の仕様等は、予告なく変更される場合があります。写真と実際の製品とは若干異なる場合があります。

販売代理店

販売元



**株式会社ナカメディカル**

〒190-0012 東京都立川市曙町1-18-2 一清ビル別館  
Tel.(042)529-9313 Fax.(042)529-9517

<http://www.nakamedical.co.jp>

製造元 ● 株式会社細胞科学研究所

(20170601YN)